

# しっていますか？ シックスクール

ダイジェスト 基本編

小樽 子どもの環境を考える親の会

アレルギーや化学物質に苦しむ子の親と  
子どもの環境に興味のある方の会です。

連絡先 0134(25)1182 or(27)5100

e-mail sato-jin@star.odn.ne.jp

\* 会報購読会員を募集しています。

毎月1回郵送します。1100円/年

～電話・メールでの相談も受付中！～



## シックスクールとは



シックスクールとは、シックハウスの学校版 **古い学校も要注意！**

症状	咳・鼻水・のどの痛み・頭痛・吐き気・熱・手足のしびれ・腹痛・アトピー性皮膚炎悪化・集中力の低下・落ちつきがない・便秘・下痢。また「疲れた、学校に行きたくない」などと言う。帰宅すると症状が良くなる。
原因物質	以下の物質などに長期間少しずつ、又は一度に大量に曝露したときに発症する。 新建材や塗料から放散される化学物質、ワックス、芳香剤、インク、各種教材、教科書、版画用版木、粘土、接着剤、有機溶剤（ベンジンやシンナー）、農薬、防虫剤、家庭用殺虫剤、プラスチックや合成皮革製品の臭い、タバコ、灯油、排気ガス、合成洗剤、柔軟剤、化粧品類、香水 その他
対策	不必要なものは、買わない、使わない。でも買ってしまった場合は、 <b>換気</b> する。戸外にだして3～4日風にあててください。洗える物は水洗いする。急がない物は、窓を開けられる夏場に購入しましょう。
要注意！	不快感があるのに我慢していると、いつの間にか化学物質過敏症になってしまいます。化学物質過敏症になると、わずかな化学物質にも反応し、日常生活が困難になります。健康なうちに有害な化学物質からサヨナラしましょう。



## 基準値

化学物質の有害性が問題になると、「基準値」というものが決められ、それ以下であれば安全かのように錯覚してしまいます。しかし、その基準値の決めかたはあいまいで、安全な値とはいえません。特に子どもの基準値が日本にはまだありません。



アレルギーのある子どもは、化学物質過敏症を発症する率が高く、化学物質過敏症を発症すると、アトピー性皮膚炎の発症と悪化が目立つと言われています。

## 制汗剤・香水・化粧品

中高生の皆さん！

**制汗剤**に入っている殺菌防腐剤のイソプロピルメチルフェノールは、肌への強い刺激性があり、湿疹や吹き出物が出来やすいという報告があります。皮膚から直接吸収されるため毒性が強く、発ガン性、内分泌かく乱作用、アレルギー作用があります。さらに、アルミニウムによって乳がんになりやすくなるという報告もあります。ジブチルヒドロキシトルエンは酸化防止剤の役割を果たしていますが、皮膚炎、過敏症、発ガン性があります。

臭いは、汗が汚れと出会って初めてするものです。体を清潔にし、清潔な衣類を身につけていれば不快な臭いはしません。「臭いをニオイで」消そうとしないこと。わきの下だけでなく、足用も販売されていますが、これも靴を洗う、靴を日光に当てる、靴下を取り替える、足は酢水でリンスするなどで解消できます。

**香水や香料**による健康被害は、頭痛、めまい、呼吸困難、吹きでもの、じんましんなどが報告されています。使用されている物質は精子の遺伝子を傷つけたり、肺機能を低下させる疑いがあります。体内に蓄積し、ホルモンの情報伝達システムに影響を与えることも証明されました。さらに、他の有害化学物質の作用を強める働きもあるそうです。

他人がつけているこれらのニオイで体調を崩す人が増えています。密閉された教室内で使用すると授業の妨げにもなります。

## どうやって見分けるの？



アレルギー？風邪？シックスクール？判断のつかない時は

保護者の方は子どもの症状を1～5段階にして記録してみてください。休日や長期休暇中に体調が良く、登校とともに悪くなれば一つの目安といえるでしょう。4や5の日は何か変わったことがなかったか本人や担任の先生に聞いてみましょう。例えば、学校内の小さな工事、新しい教材の使用、図工、理科実験、学芸会の準備など。休日の出来事や、習い事、デパートへ行った、親戚の家に行った、外食をしたなども書いておきましょう。1～2ヶ月後には、いろいろなことが見えてきます。

## 文房具や教材



### 消しゴム

消しゴムは殆どがプラスチックで、ポリ塩化ビニル性（塩ビ）。さらに消しゴムをやわらかくするため可塑剤としてフタル酸エステルという有害化学物質を使用。塩ビもフタル酸エステルも人体に有害な物質。消しゴムを口に入れたり噛んだり絶対しないこと。非塩ビの消しゴムか天然ゴムの消しゴムを使いましょう。

### 接着剤

接着剤に添加剤として使われているアセトンは有害化学物質。吸いこむとめまい、吐き気、意識消失など人体に悪影響がある。木工ボンドに含まれる酢酸ビニルエマルジョン、壁紙や木工製品に使われている接着剤のホルムアルデヒドに注意

### マジックペン

油性にはキシレンなどの有害化学物質が含まれている。キシレンは蒸発しやすい物質なので、使用時はキシレン特有の臭いを発する。目がかすむ、涙がでる、意識障害を起すなど人体への影響がある。使用時は必ず窓を開け換気を。

### 粘土

小麦粘土には、防腐剤がはいっている。軽量粘土など殆どの粘土には、塩化ビニルや可塑剤が入っている。これらの粘土を教室でいっせいに使い始めると具合が悪くなる。また、手の皮がむけた被害もある。使用後は必ず手洗いをすること。口に入れないこと。

### 版画の版木

版画の授業で使用したカラーベニヤで、鼻水、手の皮がむける、眼球が震えるなどの被害が相次いだ。版木の検査をした結果、基準値を大幅に超えるホルムアルデヒドが検出。安い版木はベニヤを接着剤で貼り付けてあるため危険。やむなく使う場合は、換気をしながら作業すること。

### プラスチック製品

プラスチックはもともと硬く、無色透明か白色のものだが、その用途・目的に応じて多種類の化学物質や金属が加えられている。プラスチック特有のニオイがする物は、3～4日外に出して風にあててから使用しましょう。（特に靴やバックなど）

## 学校へのお願いと自分でもできること

- ◇ 一日数回の窓明け換気。（教室の出入り口、廊下の窓も開ける）
- ◇ 新製品を購入したら空気に晒す、リフォームは十分な配慮を。
- ◇ 新製品を購入した場合やリフォームした場合には、市に空気検査をお願いしましょう。（校長先生へ依頼する）
- ◇ ワックスは塗らない。塗るのなら有害化学物質ゼロのワックスを長期休暇が始まってすぐに塗り、十分換気をする。
- ◇ 油性ペンでの作業はやめるか、窓明け換気をしながらする。
- ◇ 家庭からの持込にも注意を。（新品の物、ドライクリーニング、撥水加工や防水加工した衣類、柔軟仕上げした衣類など）